

## 安全データシート

## 1 化学品及び会社情報

化学品の名称 : FCU-3600ANV 拭き上げタイプ (低臭型)  
供給者の会社名称 : 株式会社フェクト  
担当部門 : 技術部開発課  
住所 : 岡山県津山市西吉田558-3

電話番号 : 0868-35-2315  
緊急連絡電話番号 : 0868-35-2315  
ファクシミリ番号 : 0868-35-2316  
作成日 : 2020/5/27

## 推奨用途及び使用上の制限

用途セクター[SU] : 塗料  
推奨用途 : 塗料  
使用上の制限 : 塗料

## 2 危険有害性の要約

## GHS分類 :

引火性液体:区分2  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:区分1  
発がん性:区分1A  
生殖毒性:区分1A  
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :区分2 (中枢神経系 全身毒性)  
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :区分3 (気道刺激性、麻酔作用)  
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) :区分1 (肝臓)  
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) :区分2 (血液系 中枢神経系)

注: 急性毒性吸入 (蒸気) の不明成分は18%。急性毒性吸入 (粉塵/ミスト) の不明成分は97%。

## GHSラベル要素 :

絵表示



注意喚起語 : 危険

## 危険有害性情報 :

- ・ 引火性の高い液体及び蒸気。
- ・ 重篤な眼の損傷。
- ・ 呼吸器への刺激のおそれ 眠気又はめまいのおそれ。
- ・ 発がんのおそれ。
- ・ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
- ・ 臓器の障害のおそれ (中枢神経系 全身毒性)。
- ・ 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害 (肝臓)。
- ・ 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (血液系 中枢神経系)。

注意書き :

**【安全対策】**

- ・使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・熱、高温のもの、火花、裸火、及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- ・容器を密閉しておくこと。
- ・容器を接地しアースをとること。
- ・防爆型の[電気機器/換気装置/照明機器]を使用すること。
- ・火花を発生させない工具を使用すること。
- ・静電気放電に対する措置を講ずること。
- ・粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- ・粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- ・取り扱い後は手をよく洗うこと。
- ・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
- ・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

**【応急措置】**

- ・皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水[又はシャワー]で洗うこと。
- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
- ・暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。
- ・直ちに医師に連絡すること。
- ・気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- ・気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
- ・火災の場合：消火するために指定された消火剤を使用すること。

**【廃棄】**

- ・内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

**【保管】**

- ・換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- ・換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- ・施錠して保管すること。

他の危険有害性：

### 3 組成及び成分情報 混合物

| 成分名              | 濃度 %  | CAS No.    | PRTR種類 | 労働安全衛生法-通知義務 | 毒物及び劇物取締法 | 化審法整理番号 | 化審法対象物質  |
|------------------|-------|------------|--------|--------------|-----------|---------|----------|
| 3-メチル3-メトキシブタノール | 0~5%  | 56539-66-3 |        |              |           |         |          |
| エタノール            | 73.9% | 64-17-5    |        | ●            |           |         |          |
| プロピルアルコール        | 17.8% | 71-23-8    |        | ●            |           |         |          |
| プロパン-2-オール       | 4.2%  | 67-63-0    |        | ●            |           | 2-207   | 優先評価化学物質 |

濃度限界未満だがSDS作成濃度以上の成分：

プロパン-2-オール, 4.2%, 特定標的臓器反復区分2；

## 4 応急措置

### 応急措置の描写

#### 全般的な注意事項：

気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。気分が悪いときは医師に連絡すること。ばく露やばく露の懸念がある場合は、医師に連絡すること。

#### 吸入した場合：

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

#### 皮膚に付着した場合

直ちに以下のもので洗浄すること：

水とせっけん

熱い溶解物に触れた際には、(次のもの)で皮膚を手当てすること：

水とせっけん

使用してはならない洗浄液：

データなし

#### 眼に入った場合：

眼の刺激があれば眼科医にかかること。直ちに洗眼用シャワーまたは水で、注意深く念入りに洗い流すこと。

#### 飲み込んだ場合：

飲み込んだ場合は口を多量の水ですすぎ(被災者の意識がある場合のみ)、直ちに医師の手当てを受けること。当事者の意識があるときは、吐かせること。飲み込んだ場合、直ちに(以下のものを)飲ませること：

データなし

#### 応急措置をする者の保護に必要な注意事項：

応急処置：自己防護に留意すること。

#### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

##### 症状

以下の症状が表われ得る：

データなし

#### 影響：

データなし

#### 医師に対する特別な注意事項：

症状に応じて処置すること。

#### 特別な治療：

データなし

## 5 火災時の措置

### 消火剤

#### 適切な消火剤：

泡 二酸化炭素(CO2) 粉末

#### 使ってはならない消火剤：

### 火災時の特有な危険有害性

#### 危険有害な燃焼生成物：

データなし

### 消火作業員へのアドバイス

#### 消火作業員の保護具：

適切な呼吸保護具を使用すること。

#### その他のデータ：

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。閉鎖空間で二酸化炭素を使用する場合は注意すること。二酸化炭素は酸素を置換し得る。

## 6 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

人体に対する注意事項：

個人用の保護具を使用すること。 回収が終わるまで十分な換気をおこなうこ

保護具：

適切な呼吸保護具を用いること。

緊急時の措置：

すべての発火源を除去すること。十分に換気をする。 人々を安全な場所に避難させること。

環境に対する注意事項：

地下/土壌に至らせてはならない。 下水道、あるいは自然水系に流入させないこ

## 封じ込め及び浄化の方法・機材

### 封じ込めに関して

取り除くために適した材質：

砂 吸収材

### 浄化にあたって

希釈あるいは中和のために適した材料：

データなし

他の項を参照：

個人用保護具：参照箇所 節 8

## 7 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 防護措置

安全な取扱いの為のアドバイス

忌避事項：

吸入 皮膚接触 目との接触

取り扱い時に充填するガス：

データなし

取り扱い時に充填する液体：

データなし

注意事項：

ガス/煙/蒸気/エアゾルを吸い込まないこと。換気のよい場所でのみ、使用すること。炎あるいは灼熱した物質に吹き付けてはならない。 人身用防護装備を身に付けること (第8章を参照)

#### 火災防止のための措置

湿潤状態を保持するための物質：

データなし

混合禁止物質：

データなし

隔離すべき物質：

データなし

注意事項：

熱源 (例えば、高温の表面)、火花や裸火から遠ざけておくこと。蒸気は、空気よりも重い。 静電気対策を講ずること。

#### エアゾールおよび粉塵生成を回避するための対策

充填、計量、サンプリング時に使用すべき装置：

データなし

以下のタイプの局所換気を用いること：

煙/蒸気に対応した排気フード。

環境に対する注意事項：

マンホールや下水道は、その製品が流入するのを防ぐこと。

特定の要求あるいは取り扱い規則：

データなし

一般的な労働衛生上の注意事項：

職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。汚れた衣服は、再使用する前に、洗わなければならない。使用した作業服は、作業場所の外で着用すべきではない。皮膚 眼 衣服との接触を避けること。

### 保管

#### 包装材料

容器または設備向けに適切な材料：

ポリエチレン

容器または設備向けには、不適切な材料:

データなし

### 共同貯蔵に関する注意事項

保管分類 :

引火性物質、急性毒性区分1および区分2/非常に有毒な物質 (液体)

混触禁止物質 :

データなし

保管条件に関するその他情報 :

換気のいい場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。直射日光の当たらない冷暗所で保管すること。

## 8 ばく露防止及び保護措置

### 管理パラメーター

ばく露限界値 :

| 成分         | CAS NO. | 国  | 許容濃度  |     | 最大許容濃度 |     |
|------------|---------|----|-------|-----|--------|-----|
|            |         |    | mg/m3 | ppm | mg/m3  | ppm |
| プロパン-2-オール | 67-63-0 | JP |       |     | 980    | 400 |

生物学的限界値 :

| 成分 | CAS NO. | 国 | 単位 | 限界値 | パラメータ |
|----|---------|---|----|-----|-------|
|    |         |   |    |     |       |

### ばく露制御

#### 設備対策

最初に : 7章を参照すること。技術設備の具体化に関する追加の指示:

物質/混合物の使用におけるばく露防止の関連対策 :

換気 (窓やドアを開ける) が必要。

ばく露を防ぐための技術的な対策 :

職業暴露限界および安全取扱温度 (セクション7を参照) を考慮し、可能な限り操作温度を低く維持することによりフェームに対する暴露を低減すること。可能な場合には、封じ込められたプロセス内で取り扱うこと。あるいは、局所排気装置を考慮しなければならない。

#### 個人用保護具

##### 眼の保護具

適切な眼の保護:

保護眼鏡

注意事項:

データなし

##### 手の保護具

適切な手袋の種類:

データなし

適した材料:

データなし

要求される特性:

耐溶剤性

耐溶剤性

注意事項:

前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

##### 皮膚及び身体の保護具

適切な保護具:

データなし

要求される特性:

データなし

推奨される材料:

耐溶剤性

##### 呼吸用保護具

呼吸用保護具が必要なケース:

不十分な換気。

経験的に呼吸用保護具が必要な作業:

洗浄作業。 スプレー塗装

適切な呼吸用保護具:

データなし

注意事項:

製造者が指定した着用限度時間を遵守すること。

### 環境ばく露管理

ばく露を防ぐための技術的な対策

排気ガス洗浄に用いるフィルターのタイプ :

データなし

排ガス洗浄に用いる再生・削減技術 :

データなし

排水に適用する化学処理方法 :

データなし

## 9 物理的及び化学的性質

|                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 物理状態                  | 液体            |
| 色                     | 透明            |
| 臭い                    | 溶剤臭           |
| 融点/凝固点                | データなし         |
| 沸点又は初留点及び沸騰範囲         | 78.30℃～97.20℃ |
| 可燃性                   | データなし         |
| 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界     | データなし         |
| 引火点                   | 13℃           |
| 自然発火点                 | データなし         |
| 分解温度                  | データなし         |
| pH                    | データなし         |
| 動粘性率                  | データなし         |
| 溶解度                   | 非水溶性          |
| n-オクタノール/水分配係数 (log値) | データなし         |
| 蒸気圧                   | データなし         |
| 密度及び/又は相対密度           | データなし         |
| 相対ガス密度                | データなし         |
| 粒子特性                  | データなし         |

## 10 安定性及び反応性

反応性 :

データなし

安定性 :

この製品は、推奨される保存条件、使用条件、温度条件の下では化学的に安定である。

危険有害反応可能性

溶融した場合:

データなし

気化した場合:

データなし

凍結した場合:

データなし

避けるべき条件

乾燥状態:

データなし

隔離された状態:

データなし

微細分散/噴霧/ミストの状態 :

データなし

暖めた場合:

データなし

光が影響する場合:

データなし

衝撃や圧力の影響を受けた場合：

データなし

空気流入の場合：

データなし

貯蔵時間を越えた場合：

データなし

貯蔵温度を越えた場合：

データなし

混触危険物質

避けるべき物質：

データなし

危険有害な分解生成物：

データなし

追加情報：

データなし

## 11 有害性情報

毒性学的影響に対する情報：

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

3-メチル3-メトキシブタノール(区分2A) /プロパン-2-オール(区分2A) /プロピルアルコール(区分1) /エタノール(区分2B)

発がん性

エタノール(区分1A)

生殖毒性

プロパン-2-オール(区分2) /プロピルアルコール(区分2) /エタノール(区分1A)

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

プロパン-2-オール(区分1) /プロパン-2-オール(区分3 (気道刺激性)) /プロピルアルコール(区分3 (気道刺激性)) /プロピルアルコール(区分3 (麻酔作用)) /エタノール(区分3 (気道刺激性)) /エタノール(区分3 (麻酔作用))

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

プロパン-2-オール(区分1) /プロパン-2-オール(区分2) /エタノール(区分1) /エタノール(区分2)

誤えん有害性

プロピルアルコール(区分1)

物理的、化学的及び毒性学的特性に関する症状

経口摂取の場合：

データなし

皮膚接触の場合：

皮膚の脱脂作用がある。

吸入した場合：

吸入すると頭痛やめまいを引き起こす恐れがある。

追加他情報：

データなし

## 12 環境影響情報

生態毒性：

67-63-0、イソプロピルアルコール：

藻類：Scenedesmus Subspicatus(セネデスムス)EC50 ( mg/L

) >1,000 (72-h)：増殖阻害，甲殻類：Daphnia magna(オオミジンコ)EC50 ( mg/L

) 9,714 (24-h)：遊泳阻害

Crangon crangon (ブラウンシュリンプ)LC50 ( mg/L ) 903 (96-h)，

魚類：Rasbora Heteomorpha(ハーレクインフィッシュ)LC50 ( mg/L ) 4,200 (96-h)

Pimephales promelas(ファットヘッドミノー)LC50 ( mg/L ) 6,120 (96-h)

残留性・分解性：

67-63-0、イソプロピルアルコール：

良分解 BOD から算出した分解度 86 % 嫌氣的：報告なし。非生物的:0h

ラジカルとの反応性；対流圏大気中では、速度定数 =  $6.2 \times 10^{-12}$  cm<sup>3</sup>/分子・sec(室温)で、OH  
 ラジカル濃度を $5.0 \times 10^5 \sim 1 \times 10^6$  分子/cm<sup>3</sup>とした時の半減期は1.1~2.3 日と計算される。NO<sub>3</sub>ラジカルとの反応性；速度定数  
 = $2.3 \times 10^{-15}$  m<sup>3</sup>/分子・sec(25℃)で、対流圏大気中の夜間におけるNO<sub>3</sub> ラジカル濃度を $2.4 \times 10^8$  分子/cm<sup>3</sup>とした時の半減期は14.5 日と計算される。

**生体蓄積性：**

67-63-0、イソプロピルアルコール：  
 ルコール：  
 報告なし。

**土壤中の移動性：**

データなし

**オゾン層への有害性：**

67-63-0、イソプロピルアルコール：  
 該当せず

**追加環境毒性学情報：**

データなし

**13 廃棄上の注意****廃棄物処理方法****製品/包装材料の廃棄**

危険有害性をもたらす廃棄物の特性：  
 データなし

**廃棄物処理方法のオプション**

適切な廃棄方法/残余廃棄物：

データなし

適切な廃棄処理/汚染容器と包装：

データなし

**注意事項：**

内容物および容器を地方や国の規則に従って廃棄すること。

**14 輸送上の注意****国連番号**

|                           |      |
|---------------------------|------|
| 陸上輸送 (ADR/RID)            | 1263 |
| 内陸水運 (ADN)                | 1263 |
| 海上輸送 (IMDG)               | 1263 |
| 航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR) | 1263 |

**国連輸送名**

|                           |                                 |
|---------------------------|---------------------------------|
| 陸上輸送 (ADR/RID)            | Paint or Paint related material |
| 内陸水運 (ADN)                | Paint or Paint related material |
| 海上輸送 (IMDG)               | Paint or Paint related material |
| 航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR) | Paint or Paint related material |

**国連分類**

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 陸上輸送 (ADR/RID)            | 3 |
| 内陸水運 (ADN)                | 3 |
| 海上輸送 (IMDG)               | 3 |
| 航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR) | 3 |

**容器等級**

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 陸上輸送 (ADR/RID)            | II |
| 内陸水運 (ADN)                | II |
| 海上輸送 (IMDG)               | II |
| 航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR) | II |

**環境に対する有害性**

|                |       |
|----------------|-------|
| 陸上輸送 (ADR/RID) | データなし |
| 内陸水運 (ADN)     | 非該当   |
| 海上輸送 (IMDG)    | 非該当   |

|                                          |     |
|------------------------------------------|-----|
| 航空輸送 (ICAO-TI / IATA-DGR)                | 非該当 |
| MARPOL 条約73/78附属書II及びIBC<br>コードによるばら積み輸送 | 非該当 |
| 海洋汚染物質                                   | 非該当 |

#### 国内規則がある場合の規制情報

- 陸上輸送： 消防法、毒物及び劇物取締法、高圧ガス保安法に従う。
- 海上輸送： 船舶安全法、港則法に従う。
- 航空輸送： 航空法に従う。

## 15 適用法令

毒物及び劇物取締法： 本製品は毒物及び劇物取締法の毒物及び劇物には該当しない

労働安全衛生法第57条に基づく表示：

プロパン-2-オール; プロピルアルコール; エタノール;

労働安全衛生法「通知義務」に該当する成分：

プロパン-2-オール; プロピルアルコール; エタノール;

労働安全衛生法 特定化学物質障害予防規則：

該当せず

労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則：

該当せず

労働安全衛生法 がん原生に係る指針対象物質：

該当せず

労働安全衛生法 強い変異原性が認められた化学物質：

該当せず

労働安全衛生法 鉛・四アルキル鉛中毒予防規則：

該当せず

化学物質管理促進法 (PRTR)：

該当せず

消防法：

危険物：危険物第四類 アルコール類 危険等級II

化審法：

優先評価化学物質：  
プロパン-2-オール 2-207；

水質汚濁防止法：

該当せず

土壌汚染対策法：

該当せず

特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律：

該当せず

危険物船舶運送及び貯蔵規則：

引火性液体類 3

航空法施行規則：

引火性液体 3

## 16 その他の情報

参考文献：

JISZ 7253-2019\_GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル・作業場内の表示及び安全データシート (SDS)、 JIS 7252-2019\_GHSに基づく化学物質等の分類方法、 Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals (GHS) 6th revised edition by UNITED NATIONS、 緊急時応急措置指針「ERG 2016版」容器イエローカードへの適用、 経済産業省発行事業者向けGHS分類ガイダンス平成25年7月、 独立行政法人製品評価技術基盤機構監修のGHS分類物質一覧、 一般財団法人化学物質評価研究機構 (CERI)公開の化学物質ハザードデータ集。

**責任の限定について：**

本記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、法令の改正や新しい知見により改訂されることがあります。本製品を扱う場合は記載内容を参考にして、使用者の責任において実態に即した安全対策を講じてください。尚、本製品安全データシートは安全や品質の保証書ではありません。